

# 徳島市で基礎から学ぶ「IoT体験セミナー in 徳島」を開催 《IoTの基礎知識を分かりやすく解説し、IoT導入手順を紹介》

四国総合通信局(局長:川村 一郎)は、令和元年11月21日(木)、公益財団法人とくしま産業振興機構において、NTTラーニングシステムズ株式会社の 小島 琢矢 氏を講師として、『基礎から学ぶ「IoT体験セミナー in 徳島」』を開催しました。

このセミナーは、IoTを利活用できる人材を育成することを目的とした、総務省の「IoT機器等の電波利用システムの適正利用のためのICT人材育成事業」※の一環として、とくしまIoT等推進ネットワーク、公益財団法人とくしま産業振興機構及び四国情報通信懇談会との共催により開催したもので、製造業や流通・小売業などから20名の参加がありました。

第1部では、IoTの基礎知識として、センサーやカメラなどで自動的に収集したデータを、大容量のクラウドサービスで蓄積し、大量のデータをAI等で分析することにより、業務の現状や課題が把握でき、既存業務の改善や生産性の向上、コスト削減につながるとの説明がありました。

また、IoTの導入・利活用の例として、農場のデータを各種センサーやカメラから自動で収集・分析することで、適切なタイミングで散水や肥料・農薬散布を実現した例や、製造機械の状態を各種センサーにより自動で収集・分析することで、故障予知・生産性向上を実現した例などが紹介されました。

第2部では、小型で安価なPCを使用してプログラミングの方法を学ぶとともに、PCに接続した様々なセンサーからデータを取得し、LED表示板やモニター上にグラフを表示しました。その後、クラウド上のAIを活用して、PCに接続したカメラで撮影した画像を分類させたり、入力した文字列を翻訳させる体験をしました。

第3部では、IoTシステムを構築するため、用途に応じた最適な通信技術を選択する必要があり、広範囲のエリアをカバーし、低コスト・低消費電力で通信ができるLPWA(Low Power Wide Area)がIoTに適した無線通信技術のひとつであることや、電波を適正に利用するための電波法など関連法制度及びIoTシステムのセキュリティ対策などについて説明がありました。

第4部では、IoT導入に向けたビジネス課題を洗い出し、解決策を導くための導入手順等についてグループ討議を行い、自社の課題を各グループにおいて積極的に提示していただき、課題解決に向けた討議が活発に行われました。

四国総合通信局では、今後もICT/IoT利活用に関するセミナーを開催するなど、地域課題の解決に向け人材育成に引き続き努めてまいります。

※「IoT機器等の電波利用システムの適正利用のためのICT人材育成事業」

今後、多様な分野・業種において膨大な数のIoT機器の利活用が見込まれる中で、多様なユーザや若者・スタートアップの電波利用に係るリテラシー向上を図ることが不可欠であることから、IoTユーザを対象とした地域毎の講習会や体験型セミナー、若者・スタートアップを対象としたハッカソン等の取組を推進し、IoT時代に必要な人材を育成することを目的とする事業です。

## 「IoT体験セミナー in 徳島」の概要

### 第1部 IoTの基礎知識

- ・IoTとは? ・IoTの導入、利活用による効果
- ・IoTの導入、利活用の例

### 第2部 実機の操作体験

- ・作成アプリケーションの実践①(情報のグラフ化)
- ・作成アプリケーションの実践②(撮影写真の画像認識)

### 第3部 IoTの技術・関連法制度

- ・IoTの技術 ・電波の有効利用
- ・IoTのセキュリティ対策 ・IoT関連の標準化動向

### 第4部 IoTの活用

- ・IoT導入の進め方 ・ビジネス課題設定
- ・ワークショップ

主催: 四国総合通信局

共催: とくしまIoT等推進ネットワーク、公益財団法人とくしま産業振興機構、四国情報通信懇談会

後援: 四国経済産業局、四国経済連合会、一般社団法人徳島経済同友会、徳島商工会議所、公益財団法人e-とくしま推進財団、公益財団法人徳島経済研究所



NTTラーニングシステムズ(株)  
小島氏の講演と実機の操作体験の様子

【お問い合わせ先】

情報通信部 電気通信事業課 電話 089-936-5044